

NPO 法人三木自然愛好研究会

# 三 愛 だ よ り



第 234 号 2023 (令和 5) 年 10 月 12 日 発行

稲の穂の 伏し重なりし 夕日哉/正岡子規

発行事務局 : 三木市細川町増田 1204 番地

電 話 : 0794-82-3095 (北村) <http://mikisizen.gl.xrea.com>

## ◆◆ 市史編さん協力プロジェクト情報 ◆◆

### ～ 2023 ため池調査中間報告(概略)② <9月号からの続き> ～

3 調査結果の概要から ここでは、2022年7月2日～2023年8月26日に、のべ106カ所のため池調査を実施した内容と結果から、いくつかのトピックを報告する。① 足かけ4年にわたる調査期間の間に大きく状況が変化した池があった。口吉川地区のある池は、2022年7月4日の調査では、絶滅危惧種のナガエミクリ(図1)をはじめ、ヒツジグサ、フトヒルムシロ、



図1 2022/7/4の池の様子とナガエミクリ(左)



図2 2023/7/6の池の様子

イヌタヌキモなどが生育する

希少性と生物多様性に富んだ池であった。その池の樋の工事をするために水を抜き、池底の土を一部除去する作業が行われた後の2023年7月6日の調査では、水草の生息を確認することはできなかった(図2)。池の土の中には埋

土種子が残っていると予想されるが、今後も、この池の状況を注視して観察し続ける必要がある。

② これまでの調査で未調査の地域は多いが、その中でも吉川町のある地域のため池群が「気になる」との情報を兵庫・水辺ネットの会員から得た。その地域は、ゴルフ場の中を通る広い道から急に細い農道へ入っていくルートでしか近寄ることができない棚田の村であった。

普通自動車では近寄ることができないので、釣り人が入ることはまずないと考えられる。そこに、直径10m程の小さな池があった。(図3) その池では、絶滅危惧種であるミズオオバコの淡いピンクの花が咲き、イトモ(絶滅危惧種)やオオトリゲモなど(図4)の沈水植



図3 多様な水草が生育する小さなため池

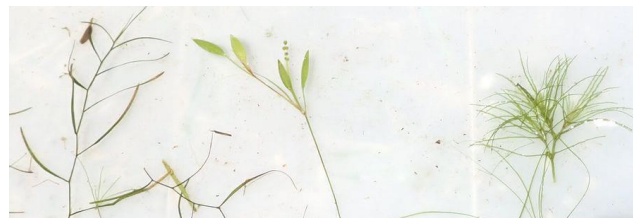


図4 左からイトモ、ホンバミズヒキモ、オオトリゲモ

物、イヌタヌキモ(絶滅危惧種)、シャジクモ類の藻類などがカンガレイやチゴザサ、コウガイゼキショウ、ハリイなどの抽水植物に囲まれて豊かに生育していた。農作業をされていた地域の方に話を聞くと、東播用水は来ているが、使うことは無く、天水と湧き水だけのため池で農業用水は賄えるとのことであった。導電率は $45\mu\text{s}/\text{cm}$ という非常に低い値を示した。しかし、この地域でも気になる点があった。それは、イトモの形質とヤナギモの形質を兼ね備えた水草の存在である。(文と写真:植田吉則)<11月号に続く>

## 2023年9月中旬～10月中旬の事業報告

9月16日(土) 市史編さん関連打合せ 15:00 市民活動センター 会員5名

9月17日(日) 三田ネイチャークラブ増田ふるさと公園観察会

9月24日(日)、27日(水) 加古川市立神野小学校環境学習支援のための下見

9月28日(木) 三役会議 19:00

9月30日(土) 細川の歴史探訪ハイキング実施協力のための下見 教海寺 13:30

10月1日(日) 秋の七草かんさつとサツマイモほり会 10:00-12:00 一般5家族12名、会員12名

いくぶん過ごしやすくなったこの日、会員は9時に集合し、駐車場などの草刈りと参加者がいもほりをしやすいようにサツマイモ畑で準備作業を行いました。

10時に開会し、クサガメとイシガメの違い、マムシ、アシナガバチへの注意を聞いてから、園内を散策。サワシロギクやキセルアザミ、サワヒヨドリ、アキノウナギツカミ、秋の七草のハギ、オミナエシ、ススキ、フジバカマ、もんどりに入ったモツゴ、カワバタモロコを観察。ガガブタなどの浮草が増えているのはザリガニ退治を行ったからという説明も聞きました。その後はお楽しみのサツマイモほり。大きなサツマイモを掘り上げたとき、子どもも大人も笑顔がはじけました。今回は畝の西半分を掘りましたが、例年に比べてサツマイモの収穫量が少ないのが気がかりです。



クサガメとイシガメを観察



説明を聞きながら散策



力を合わせてサツマイモほり

10月3日(火) 第1回三木市環境審議会 14:00 市役所5階大会議室 北村理事長

10月5日(木) 加古川市立神野小学校環境学習支援 曇川ビオトープ公園 会員5名



10月5日(木) 活動推進連絡会 19:00 市民活動センター 11名

10月11日(水) 豊地小学校環境学習支援 10:40

10月12日(木) 三愛だより発送作業 市民活動センター 15:00-17:00

☆☆☆ 機関誌「おもだか」の原稿を募集します ☆☆☆

締切:2024年3月3日(日)

内容:自由(研究、体験談、旅行記等) 字数:自由(出来るだけA4、6枚以内)

様式など詳細は別紙のとおりです。 お問い合わせは編集委員の池田裕子さんまで



## ふるさと公園だより

今年もアサギマダラがフジバカマの蜜を吸いに来ました。守池1号ミズトラノオが復活し、守池2号の周りにはママコナが咲いています。



アサギマダラ



ミドリヒョウモン



ママコナ



リンドウ



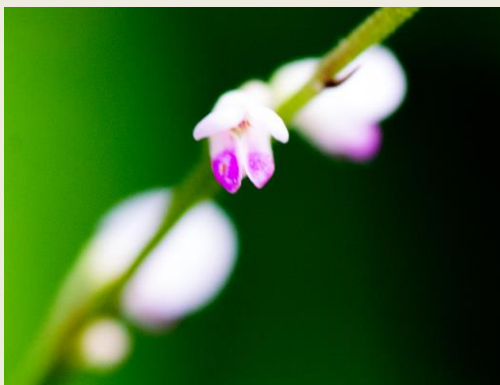
ミズトラノオ



アレチノヌスビトハギ



メドハギ



ヌスビトハギ



イリノイヌスビトハギ

## 2023年10月中旬～11月 三愛研事業活動予定表

日	曜	行事 他	日	曜	行事 他	
10月			8	水		
16	月		9	木	理事会、活動推進連絡会 15:00 市民活動センター	
17	火		10	金		
18	水		11	土		
19	木		12	日		
20	金		13	月		
21	土		14	火	三愛だより発送とカレンダー仕分け作業 14:00 市民活動センター	
22	日		15	水		
23	月		16	木		
24	火		17	金		
25	水	豊地小学校環境学習支援 10:40、三役会議	18	土		
26	木		19	日	みきボランティアフェスタ 2023 9:30 市民活動センター	
27	金		20	月		
28	土	細川の歴史探訪ハイキング協力、里山まつり打合せ	21	火		
29	日		22	水		
30	月	カレンダー野のこよみ納品 11:00 市民活動センター	23	木		-勤労感謝の日-
31	火		24	金		
11月			25	土		
1	水		26	日		
2	木	里山まつり準備 14:00 細川町公民館、大塚公園	27	月		
3	金	-分化の日- 里山まつり 会員 7:30 スタッフ駐車場集合	28	火		
4	土	細川町民文化祭「展示の部」準備 細川町公民館	29	水		
5	日		30	木		三役会議
6	月	細川町民文化祭「展示の部」細川町公民館 12日まで	☆2023年度の会費納入をお忘れの方はありませんか。まだの方は納入をお願いします			
7	火					

**【連絡】里山まつりの打合せは、当初10月26日(木)の午後7時で予定していましたが、28日(土)の午後2時に変更しています。場所は市民活動センター1階多目的室です。お間違えのないようにお願いします。**

□10月は秋祭りのシーズン。1日のかんさつ会の日も、ふるさと公園に近い細川町豊地の三坂神社と細川中の大日神社の祭り屋台の練り合わせを、コロナ前と同様に見ることができました。三木地区では大宮八幡宮は7日8日、久留美の八雲社は8日9日に屋台運行がありました。

また、21日22日には岩壺神社の秋祭りが予定されています。21日の宵宮の午後、屋台7台が県道運行の後、中央公民館で練り合わせをします。22日の本宮では7台の屋台が勇壮な宮入を行います。宮入時間などは広報みき10月号28頁で確認してください。

### 編集者コラム

